

① 職場の概要（仕事の内容）

- 河川・道路・港湾等の整備・維持・管理
- 公的な建物の建築・修繕にかかる業務（例：庁舎、宿舍、大阪・関西万博日本館等）
- 建築関係の資格審査、自治体への交付金・補助金の配布
- 自然災害への対応

② 倫理保持に関連する取組の概要

- 定期的な倫理保持の内容を含めたコンプライアンスミーティングの開催
- 管理職員向け講習会の開催
- 毎月ポップアップ（局長訓示や既存資料を活用した倫理規程に関するクイズ等）を掲載

③ ②に記載した倫理保持に関連する取組の目的及び効果

- 定期的にコンプライアンスミーティングを開催することで、全職員の国家公務員倫理に関する知識を定着させるだけでなく、課内で何か問題が発生した際に相談しやすい雰囲気を醸成する。
- 管理職に焦点をあてた講習会を行うことで、組織全体のコンプラ意識を向上させる。
- PC起動時に表示されるポップアップを定期的に掲載することで定期的に国家公務員倫理について意識してもらう。

④ 職場のPR内容

- 業務の大部分が道路・河川・港湾等の目に見えるインフラに繋がるため、仕事の成果や目指す目標が分かりやすいです。
- 役職問わず発言しやすい環境で、若手であっても大規模な事業に関わることができます。
- 業務規模が大きいため、課単位・事務所単位で協力して業務に携わる機会が多いです。
- 業務に合わせた多様な研修を実施しているため、知識を身につける機会が多岐にわたります。